

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束のうちの施錠については、その弊害を理解しつつも、現在も玄関の施錠の実施を継続している。	スタッフへの研修により、さらにその問題点への理解を深め、施錠しなくてもいいケアに向けて努力する。すでに地域包括には相談し、現在の状況の中では致し方ない状況という返答をいただいた。		ヶ月
2	35	災害対策において、避難訓練への地域の方の協力をいただけていない。	地域の方には鋭意理解をいただけるように話をする努力をするとともに、まず手始めに災害時の避難所となっている地域の集会所とともに、震災時の避難訓練を計画しているところである。		ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。